

2023 年度 事業報告書

1. 総論

2023年度は、5月のGW明けに新型コロナウイルス感染症の扱いが5類に移行したことにインバウンドの効果も相まって、沈滞していた日常活動・経済活動において、コロナ禍以前の日常生活に向けて回復する動きが活発化してきました。

このため、当工業会の主要事業である厨房設備士資格認定制度・厨房設備通信教育の運営による技術者の育成、厨房設備機器展の開催、業務用厨房設備機器基準による安全衛生・災害防止の徹底、業務用厨房関係法令集の改訂、統計資料の提供、月刊広報誌「厨房」の刊行については、リアル会議とリモート会議を併用しつつ平常時と同様に実施することができました。

厨房設備士資格認定試験については、7月14日（金）に国内8箇所の会場にて試験を実施し、結果として1級7名（合格率11%）、2級101名（合格率50%）が合格し、厨房設備士の仲間入りを果たしました。

第44回となる厨房設備通信教育については、2023年4月から2024年3月までの1年間に130名が受講し、2月5日（月）・6日（火）に東京・名古屋・大阪・福岡の4会場で開催されたスクーリングを経て104名（修了率81%）がコース修了、内67名が2級の厨房設備士資格認定試験が免除となる優秀修了者となりました。

資格認定試験・通信教育による厨房設備士合格者には、各企業ならびに業界における更なる活躍が期待されます。

厨房設備士資格保持者を主な対象としたフォローアップ研修会については、近年、全国で業種・業態を問わず食中毒事故が多発していることから「IoT/IoKを活用した衛生管理」と題し、当工業会の豊田直樹特別講師と（一社）日本エレクトロヒートセンター業務用厨房機器IoK構築WGの北川貴博委員によるWEBでのセミナーを行いました。法人会員14社・個人11名よりお申し込みをいただき、3月15日（金）からの1ヶ月間に635回の再生がありました。

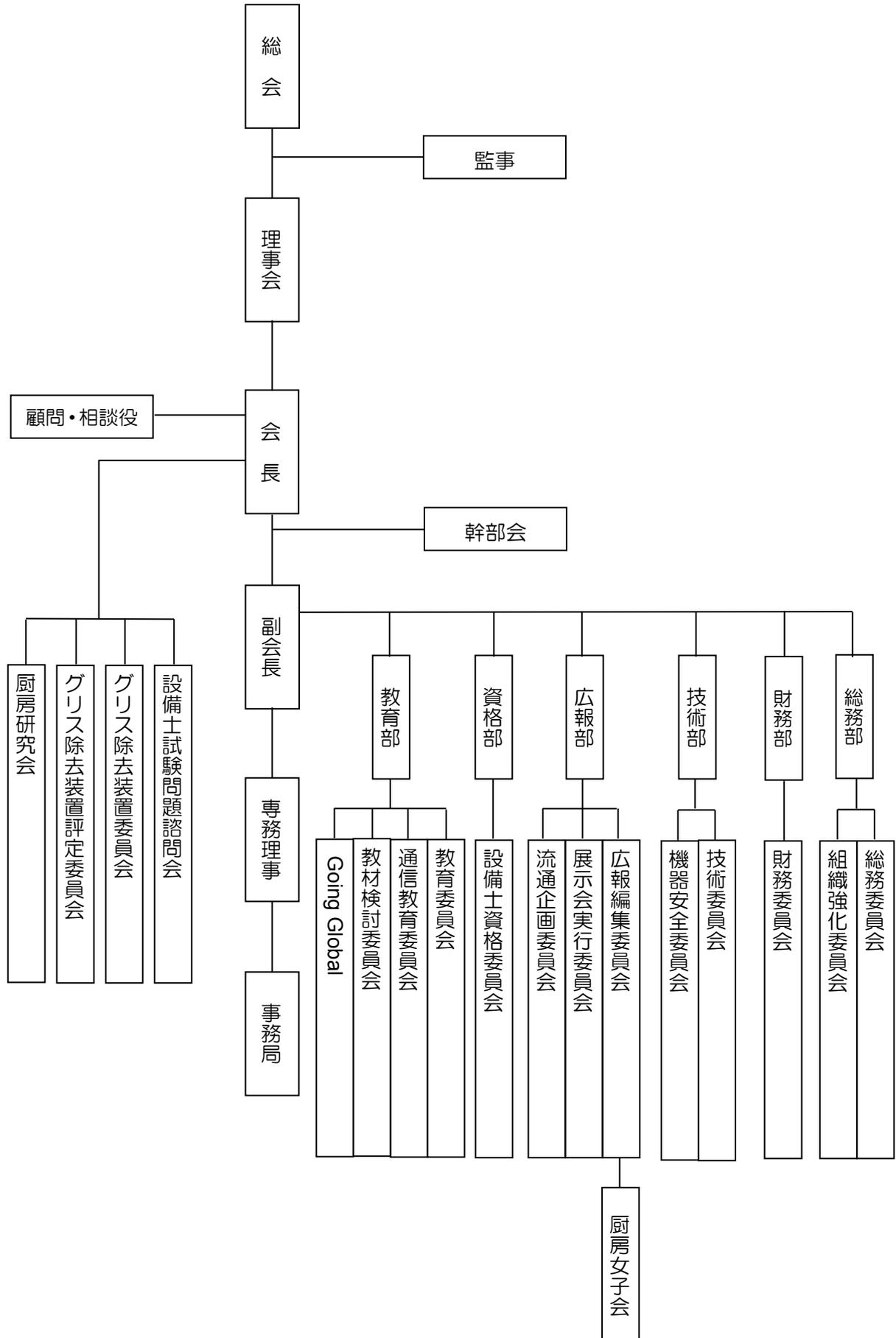
また、業務用厨房関係法令集を最新の法令に対応し、3年ぶりの改訂を行いました。

技術部関連事項では、防火上の安全を担保しつつ使用者の利便性を高めるべく、当工業会も参画した検討部会での議論・実験を基とした「木炭を燃料とする厨房機器の離隔距離の緩和に関する施行令」が1月1日に施行されました。さらに当工業会規定の「業務用厨房設備機器基準」を用い、対象機器の適合確認を担務する自主検査員の養成講習会を3月14日（木）にWEBセミナー形式で行い、会員企業より29名が受講しました。これにより、自主検査員の総数は297名（2024年3月末）となりました。

第24回厨房設備機器展については、「あなたの課題を解決します！ ニッポン厨房最前線」のテーマの下、2024年2月13日（火）から16日（金）にかけて東京ビッグサイト東展示棟にて開催し、会員企業58社（対前回同数）が、合計502小間にて、各社がお薦めする最新機器等を展示いたしました。展示会全体の来場者数は、前回より8%増の50,131名となり、会期中に開催された工業会主催セミナーについても、会員企業10社がお客さまの課題解決に即したテーマにて講演を実施し、セミナー参加者数は977名（対前回251名増）となりました。

2024年の元日には痛ましい能登半島地震が発生しましたが、直後から全国各地より被災地への支援が届けられ、道路・水道等のインフラについても約半年が経過した現在、復旧が進み、日常が戻りつつあります。また、北陸新幹線の福井県敦賀までの延伸開業といった私たち外食産業に関わる者にとっても明るい話題が増え始めています。一方で、経済の回復が進む中、物価の上昇や労働力不足など景気の先行きに対し、依然として不確実性が高い状況も続いています。当工業会は、コロナ禍の先を見据え課題解決に向けた諸活動を行い、食文化の発展と業界の繁栄に貢献できるよう努めてまいります。引き続き皆さまのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2. 会務運営機構



3. 事業の内容

◆総務部関係事項

【総会】

- 第 57 回定時総会 2023 年 6 月 14 日（水） 東京ドームホテル「オーロラ」
- 第 1 号議案 2022 年度事業報告及び収支決算の承認の件
- 第 2 号議案 2023 年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認の件
- 第 3 号議案 定款変更（案）の承認の件
- 第 4 号議案 第 30 期理事及び監事の選任の承認の件

【理事会】

- (1) 第 1 回 2023 年 5 月 10 日（水）
エッサム神田ホール 2 号館 8 階「スカイホール」（WEB 会議併用）

◎審議事項

- 第 1 号議案 2022 年度事業報告及び収支決算に関する件
- 第 2 号議案 内閣府への提出書類と手続きに関する件
- 第 3 号議案 2023 年度事業計画（案）及び収支予算（案）に関する件
- 第 4 号議案 定款変更（案）の承認に関する件
- 第 5 号議案 第 30 期理事及び監事候補者の最終確認に関する件

◎協議事項

- ・第 57 回定時総会時の表彰対象者について
- ・顧問及び相談役の再任について
- ・委員会の構成（案）について
- ・第 57 回定時総会と 2023 年度第 2 回理事会の開催について
- ・カーボンニュートラルに関する工業会資料の作成について
- ・2023 年度第 3 回理事会の開催について

- (2) 第 2 回 2023 年 6 月 14 日（水） 東京ドームホテル「輝」

◎審議事項

- 第 1 号議案 次期会長、副会長、専務理事の選任に関する件
- 第 2 号議案 顧問及び相談役の推薦に関する件
- 第 3 号議案 委員会の構成に関する件

- (3) 第 3 回 2023 年 10 月 11 日（水）

エッサム神田ホール 2 号館 8 階「スカイホール」（WEB 会議併用）

◎審議事項

- 第 1 号議案 会員の入退会〔有坂東厨房の再入会〕に関する件

◎協議事項

- ・関連団体事業の協賛について
- ・2024 年（令和 6 年）新春賀詞交歓会の開催について
- ・2023 年度第 4 回理事会及び 2024 年度第 1 回理事会の開催について
- ・第 58 回定時総会の開催日と会場について
- ・2024 年度第 2 回（移動）理事会の担当支部について

(4) 第4回 2024年3月12日(火)

エッサム神田ホール2号館8階「スカイホール」(WEB会議併用)

◎審議事項

第1号議案 新規加入申込と退会会員に関する件

◎協議事項

- ・関連団体事業の協賛について
- ・当工業会規程について
- ・2024年度事業計画(案)について

【幹部会】

- (1) 第1回 2023年4月26日(水) 工業会会議室
- (2) 第2回 2023年10月5日(木) 工業会会議室
- (3) 第3回 2024年3月4日(月) 工業会会議室

【総務委員会】

- (1) 第1回 2023年4月12日(水) 工業会会議室 (WEB会議併用)
- (2) 第2回 2023年9月28日(木) WEB会議
- (3) 第3回 2024年2月22日(木) 工業会会議室

【新春賀詞交歓会】

2024年新春賀詞交歓会：2024年1月17日(水) 16:00～17:30

東京ドームホテル 地下1階「天空B」

出席者数210名(招待者52名、会員158名)

【脱炭素勉強会】

- (1) 開催日 2023年6月30日(金)
- (2) 施設見学について
 - ・東京ガス(株)横浜テクノステーション見学 13:30～14:30
 - ・東京ガス(株)扇島LNG基地見学 15:15～17:00
 - ・参加者懇親会(南国酒家LAZONA川崎店) 18:00～19:30

【団体賠償責任保険WEB説明会】

日本厨房工業会団体賠償責任保険に関し、すでにご加入されている会員も含め、多くの皆様に本制度を知っていただくため、WEBによる説明会を実施した。

- ・開催日時 2023年5月16日(火) 14:00～14:40

◆財務部関係事項

【財務委員会】

- (1) 第1回 2023年4月24日(月) 工業会会議室 (WEB会議併用)
 - ・2022年度における収支決算について
 - ・2023年度における収支予算(案)について
 - ・公益目的支出計画実施報告書の提出について

【監事会】

- (1) 第1回 2023年4月28日(金) 工業会会議室
・2022年度事業報告及び収支決算に関する監査の件

◆技術部関係事項

【技術・機器安全合同委員会】

- (1) 第1回 2023年12月18日(月) 工業会会議室 (WEB会議併用)
- ・水素を燃料とする厨房機器について (日本ガス機器検査協会)
 - ・電源雑音試験からFTB試験への移行について (日本ガス機器検査協会)
 - ・前回議事録確認
 - ・自主検査委員講習会 (オンライン開催) について
 - ・木炭を燃料とする火気設備の離隔距離について
 - ・「消毒器」「殺菌庫」等、菌等の抑制に関する用語および試験基準について
 - ・ベーカリーオープンとグリスフィルターとの離隔距離について
 - ・「回転釜」「麺ゆで器」に対する事故調査アンケートについて
 - ・換気扇連動機器の技術的なハードルが低い機器について

【木炭を燃料とする火気設備の離隔距離について】

木炭を燃料とする火気設備 (炭火焼き器等) の離隔距離の緩和について、総務省消防庁より2023年5月31日に「対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部を改正する省令」が公布され、今後は新たに固体燃料 (木炭) を用いた厨房設備の離隔距離が定められた。

【業務用厨房機器における「菌等」の抑制に関する用語の使用基準、それに類する試験方法および判定基準について検討を行う 小WG】

- (1) 第1回 2023年9月14日(木) 工業会会議室 (WEB会議併用)
(2) 第2回 2023年9月29日(金) 工業会会議室 (WEB会議併用)

【JFEA 業務用厨房設備機器基準適合確認自主検査員講習会】

昨年度に引き続き、Zoomを使用したWEB配信を採用し実施した。

- (1) 2024年3月14日(木)
・受講者数 : 29名
(2) 登録状況 (2024年3月)
・自主検査員 : 297名

【JFEA 業務用厨房設備機器基準登録】

- (1) 登録状況 (2024年3月)
会社数 : 9社
親型式 : 104機種
子型式 : 2,622機種

【中小企業等経営強化法に係る固定資産税の軽減】

- ・2023年度証明書発行件数 900件

◆広報部関係事項

【広報編集委員会】

- (1) 第1回 2023年9月20日(水) 工業会会議室 (WEB会議併用)
- ・広報編集委員会新任委員について
 - ・2022年度第2回広報編集委員会報告について
 - ・月刊厨房アンケート結果について
 - ・厨房女子会について
 - ・月刊厨房表紙について
 - ・2024年新春対談について
 - ・月刊『厨房』連載内容・新連載企画について
 - ・広報編集委員会・副委員長任命について
 - ・広報編集委員における各支部(地方編集委員)への協力体制について
- (2) 第2回 2024年3月29日(金) 工業会会議室 (WEB会議併用)
- ・2023年度第1回広報編集委員会報告について
 - ・2024年新春対談について
 - ・月刊厨房表紙について
 - ・『業務用厨房関係法令集2024年版』について
 - ・月刊『厨房』連載内容について
 - ・厨房女子会について
 - ・2025年新春対談について
 - ・広報編集委員における各支部(地方編集委員)への協力体制について

【月刊『厨房』の発行】

- ・厨房設備機器展を出展者・来場者へアピールする記事を7月号～2月号にかけて掲載し、機器展直前の2月号では工業会主催の各種セミナーの詳細を掲載し、来場者増加への支援を強化した誌面作りを行った。
- ・厨房業界向け連載企画としてかなざわ食マネジメント専門職大学 堀田宗徳教授の連載、広く一般を対象とした連載企画として、(株)トータルフード 小倉朋子氏、斉田育秀氏のエッセイを掲載した。
- ・2023年度は、森健人氏のSDGs記事「今すぐできる！事業に役立つSDGs!」、塚本貞省氏の厨房設計記事「厨房業界人のためのよろず相談所」を連載した。
ヴィジュアル主体の連載については小崎彩子氏による巻頭料理コミック漫画、にしかわたく氏による会員企業等の訪問漫画については、北海道支部の出張取材記事を連載した。
- ・新春対談に畑治・NRTシステム(株)代表取締役を招聘し、対談を行った。

【『業務用厨房関係法令集 2024年版』の発行】

『業務用厨房関係法令集 2024年版』を2024年3月に1,500部発行した。

【『2023年度版会員名簿』の発行】

『2023年度版会員名簿』を2023年9月に550部発行した。

【ホームページによる広報活動】

各種出版物の告知、厨房設備機器展、厨房設備士受験・通信教育の申込などの告知を行ったほか、官公庁からの告知要請に基づいた公告活動に協力を行った。

【厨房女子会】

開催条件が整わなかったため開催を見送った。

【展示会実行委員会】

- (1) 第1回 2023年8月25日（金） 工業会会議室（WEB会議併用）
 - ・委員長および副委員長の選任について
 - ・第1回企画委員会の報告について
 - ・提案・要望に対する日本能率協会からの回答について
 - ・来場動員グランプリの結果について
 - ・第24回厨房設備機器展テーマについて
 - ・日本厨房工業会ブース企画について
 - ・主催セミナーについて
 - ・ポスターの制作について

- (2) 第2回 2023年12月15日（金） 工業会会議室（WEB会議併用）
 - ・第24回厨房設備機器展出展申し込み状況について
 - ・第2回企画委員会の報告について
 - ・展示会実行委員会から日本能率協会への問い合わせ（搬入出対策等）の回答について
 - ・日本厨房工業会主催セミナーについて
 - ・日本厨房工業会ブースについて
 - ・印刷物について
 - ・その他について

- (3) 第3回 2024年3月18日（月） 工業会会議室（WEB会議併用）
 - ・第24回厨房設備機器展の結果報告について
 - ・日本厨房工業会主催セミナーの開催結果について
 - ・バスの運行結果について
 - ・第24回厨房設備機器展に対する各委員の意見について
 - ・第24回厨房設備機器展収支と次回予算案について
 - ・第25回厨房設備機器展について

【第24回厨房設備機器展】

- (1) テーマ：「あなたの課題を解決します！ ニッポン厨房最前線」
- (2) 会 期：2024年2月13日（火）～2月16日（金）
- (3) 会 場：東京ビッグサイト 東展示棟1～6ホール
- (4) 出展社数：〔HCJ〕826社（前回 708社） 2,198小間（前回 1,885小間）
〔会員〕58社（前回 58社） 502小間（前回 465小間）
- (5) 来場者数：50,131名（前回 46,457名）
- (6) 工業会ブース企画
 - ・厨房設備士資格認定試験案内
 - ・厨房設備士資格認定試験問題
 - ・工業会案内パネルの展示
 - ・厨房女子会活動紹介
 - ・厨房設備通信教育募集案内
 - ・グリス除去装置の認定事業紹介
 - ・広報・周知（火災注意喚起、COに対する注意喚起、HACCP）
 - ・衛生設備機器・省人化設備のカタログ紹介
 - ・会員コンシェルジュ
 - ・会員入会説明コーナー
 - ・書籍の配布

(7) 日本厨房工業会主催セミナー

テ ィ マ：「あなたの課題を解決します！ ニッポン厨房最前線」

開 催 日：2024年2月13日（火）～2月16日（金）

実施企業：(株)コメントカトウ、タニコー(株)、東京ガス(株)、ニチワ電機(株)、(一社)日本エレクトロヒートセンター、(株)ハイサーブウエノ、服部工業(株)、フクシマガリレイ(株)、(株)フジマック、(株)マルゼン

出席者数：977名（前回 726名）

【流通企画委員会】

- (1) 第1回 2023年7月4日（火） 工業会会議室
 - ・実態調査実施スケジュールについて
- (2) 第2回 2023年11月1日（水） 工業会会議室
 - ・2023年実態調査報告書（案）について

【2023年版業務用厨房機器に関する実態調査】

- ・調査対象企業：会員企業216社・会員外企業79社
- ・調査実施期間：2023年8月16日～9月20日
- ・調査方法：アンケートによる自記式、メール回収法方式
- ・調査票回収状況：会員企業161社・会員外企業336社
- ・報告書発送日：2023年12月8日

◆資格部関係事項

【設備士資格委員会】

- (1) 第1回 2023年4月6日(木) 工業会会議室
 - ・2023年度厨房設備士資格認定試験の実施計画について
 - ・2023年度厨房設備士資格認定試験の問題作成について
 - ・2023年度厨房設備士試験関係スケジュール(案)について
- (2) 第2回 2023年5月18日(木) 工業会会議室(WEB会議併用)
 - ・2023年度厨房設備士資格認定試験問題作成について
- (3) 第3回 2023年8月1日(火) 工業会会議室
 - ・2023年度厨房設備士資格認定試験解答結果の採点(1級図面問題)について

【2023年度厨房設備士資格認定試験の実施】

- ・受験申請 : 2023年4月11日(火)～5月8日(月)
- ・動画公開 : 2023年6月19日(月)～6月26日(月)(午前9時)
- ・試験日 : 2023年7月14日(金)
- ・合格発表 : 2023年8月10日(木)

[2023年度 厨房設備士資格認定試験 実施状況]

実施地区	申込者数			受験者数			合格者数			合格率		
	1級	2級	合計	1級	2級	合計	1級	2級	合計	1級	2級	合計
札幌	2	10	12	1	9	10	0	7	7	0.0%	77.8%	70.0%
仙台	5	17	22	5	15	20	0	11	11	0.0%	73.3%	55.0%
東京	34	79	113	32	74	106	3	30	33	9.4%	40.5%	31.1%
名古屋	3	23	26	2	23	25	1	9	10	50.0%	39.1%	40.0%
大阪	9	29	38	9	25	34	0	13	13	0.0%	52.0%	38.2%
広島	2	4	6	1	4	5	0	2	2	0.0%	50.0%	40.0%
高松	5	29	34	5	29	34	0	18	18	0.0%	62.1%	52.9%
福岡	8	21	29	7	22	29	3	11	14	42.9%	50.0%	48.3%
合計	68	212	280	62	201	263	7	101	108	11.3%	50.2%	41.1%

※上記合格者以外に、通信教育成績優秀者67名に対し2級厨房設備士資格を交付。

【技能検定への協力】

- (1) 中央職業能力開発協会に中央技能検定委員を派遣し、検定試験問題の作成に協力した。
- (2) 全国8会場にて講習会を実施した。
- (3) 各都道府県の職業能力開発協会からの依頼を受け、実技試験における検定員及び検定補佐員の派遣を行った。
- (4) 模擬厨房用電気機器を使用した実技試験について、当該機器の製造及び販売を行った。

◆教育部関係事項

【通信教育委員会】

- (1) 第1回 2023年10月4日(水) 工業会会議室(WEB会議併用)
 - ・第44回スクーリング実施について
 - ・第45回通信教育開講について
 - ・第45回レポート問題の統一見解及び執筆分担について

(2) 第2回 2023年12月1日(金) 工業会会議室 (WEB会議併用)

- ・第44回スクーリング問題検討について
- ・第44回スクーリング作図指導について
- ・第45回スクーリング実施日程について
- ・第45回通信教育レポート問題検討について

(3) 第3回 2024年3月6日(水) 工業会会議室 (WEB会議併用)

- ・第44回スクーリング実施について
- ・第44回スクーリング設計実技試験問題採点について
- ・第44回スクーリング実施結果について
- ・第45回通信教育レポート問題検討について
- ・2024年度厨房レイアウト作成未経験者向け講習会について

【第44回厨房設備通信教育の実施】

新入社員の方、「厨房設備士」の資格取得を目指す方、「厨房設備士」は取得済だが業務用厨房に関する知識・技能の向上を再度図りたい方を対象に、2023年4月から翌年3月までの1年間にわたり厨房設備通信教育を実施した。受講者数は130名であった。

また、2024年2月5日、6日の両日に東京、名古屋、大阪、福岡の4会場でスクーリングを開講し、112名が受講した。

3月6日開催の第3回通信教育委員会において、厳正なる審査の結果、修了者は104名、優秀修了者は67名となった。

なお、修了者には修了証、優秀修了者(2級厨房設備士資格認定試験免除者)には修了証、合格通知、2級厨房設備士登録関係書類を送付した。

【厨房レイアウト作成未経験者向け講習会の実施】

2023年9月8日に東京会場にて厨房レイアウト作成未経験者向け講習会を実施し、通信教育受講者のうち12名が受講した。

【教育委員会】

(1) 第1回 2023年6月5日(月) 工業会会議室

- ・2022年度厨房設備フォローアップ研修会結果について
- ・2023年度厨房設備フォローアップ研修会の開催について

(2) 第2回 2023年11月16日(木) 工業会会議室 (WEB会議併用)

- ・2023年度厨房設備フォローアップ研修会のテーマ、講演内容等について

【研修会実施内容】

- 〔テーマ〕 「IoT/IoK を活用した衛生管理」
- 〔講師〕 (一社)日本厨房工業会 教育委員会特別講師 豊田直樹氏
(一社)日本エレクトロニクスセンター 業務用厨房機器 IoK 構築 WG 委員 北川貴博氏
- 〔内容〕 「食品衛生の基本」、「衛生管理のポイント」、「衛生管理にデジタルを使う理由、その使い方」「IoT/IoK を活用した衛生管理について」(約 1 時間)
- 〔配信方法〕 ビデオセミナー (YouTube を使用)
- 〔視聴可能期間〕 2024 年 3 月 15 日 (金) ~ 4 月 15 日 (月)
※期間内ならば、好きな時に何度でも視聴可能。
- 〔申込者数〕 法人会員 14 社・個人 11 名

【教材検討委員会】

工学入門第 9 版を 3 月に 1,300 部増刷した。

◆特別部会関係事項

【設備士試験問題諮問会】

- 第 1 回 2023 年 5 月 29 日 (月) 工業会会議室
・2023 年度厨房設備士資格認定試験問題について

【 그리스除去装置評定委員会】

- | | | |
|-----------|----------------------|--------|
| (1) 第 1 回 | 2023 年 4 月 17 日 (月) | WEB 会議 |
| (2) 第 2 回 | 2023 年 6 月 26 日 (月) | WEB 会議 |
| (3) 第 3 回 | 2023 年 8 月 16 日 (水) | メール審議 |
| (4) 第 4 回 | 2023 年 10 月 23 日 (月) | WEB 会議 |
| (5) 第 5 回 | 2023 年 11 月 27 日 (月) | WEB 会議 |
| (6) 第 6 回 | 2024 年 2 月 26 日 (月) | WEB 会議 |

- ・「業務用厨房設備に付属する 그리스除去装置の技術基準」に基づき、 그리스フィルター、 그리스エクストラクター及び 그리스セパレーターの性能テストを実施した。結果等を勘案し、 그리스除去装置の認定の可否を行った。基準に適合したものについては、ホームページおよび月刊「厨房」誌に掲載のうえ周知に努めた。

[그리스除去装置認定ラベル過去の交付状況と前年度比]

2009 年度	: 147,150 枚	2017 年度	: 218,180 枚 (121%)
2010 年度	: 171,210 枚 (116%)	2018 年度	: 187,500 枚 (86%)
2011 年度	: 163,550 枚 (96%)	2019 年度	: 182,600 枚 (97%)
2012 年度	: 186,820 枚 (114%)	2020 年度	: 131,800 枚 (72%)
2013 年度	: 207,240 枚 (110%)	2021 年度	: 137,800 枚 (105%)
2014 年度	: 220,050 枚 (106%)	2022 年度	: 134,015 枚 (97%)
2015 年度	: 213,130 枚 (97%)	2023 年度	: 151,200 枚 (113%)
2016 年度	: 180,600 枚 (85%)		